

財団法人 国際耳鼻咽喉科学振興会
平成 21 年度（2009 年度）事業計画

(項目)寄附行為(定款)第 4 条に基づき下記の事業を行う。

1. 理事会及び評議員会を開催する。(21 年 5 月及び 22 年 3 月)
2. 第 110 回日耳鼻総会時(21 年 5 月東京)に SPIO クラブを開設し、SPIO の広報活動を行うとともに、会員相互の交流を図る。
3. 国際学術会議等へ助成を行う。
わが国で開催される国際会議等の主催・後援を行うとともに、必要に応じ海外で行われる国際会議を助成する。
4. 若手外国人留学生に対して、研究助成金の募集、選考、交付を実施する。
耳鼻咽喉科学及び関連分野における優れた外国人若手研究者を推薦あるいは公募し、選考委員会における選考結果により助成金を交付する。また研究報告の検証を行う。
(募集締め切り 9 月、交付式 11 月)
5. 若手日本人研究者に対して、海外での研究発表及び留学の際の渡航費の助成を行う「戸田 SPIO 奨学金」の募集、選考、交付を実施する。(募集締め切り 8 月、交付 9 月)
6. SPIO Award の選考及び贈呈式を行う。(選考会 22 年 2 月、贈呈式 22 年日耳鼻総会時)
日耳鼻学会刊行の AURIS NASUS LARYNX (ANL) に掲載された論文の中で優秀なものに対し賞状、賞金を贈呈する。
7. 国際学術交流に対して助成を行う。
優れた研究者および新進の学者のわが国への招聘に対して助成をする。
8. 国際的調査および資料の収集を行う。
世界各国の耳鼻咽喉科学、耳鼻咽喉科臨床に関する最新の情報収集の整備を行う。
9. 出版事業を行い、財団の活性化を図る。
10. ホームページの一層の充実をはかり、情報開示に努める。
11. 寄附行為(定款)の施行細則ならびに諸規程を引き続き検討する。
12. 公益財団法人への移行準備を行う。
13. 財団設立 40 周年記念誌を発行する。